

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 17 日 (2007.5.17)

【公開番号】特開 2005-297885 (P2005-297885A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-042
 【出願番号】特願 2004-119998 (P2004-119998)
 【国際特許分類】

B 6 0 B 35/02 (2006.01)
B 2 1 J 5/02 (2006.01)
B 2 1 K 1/40 (2006.01)
B 6 0 B 27/00 (2006.01)
F 1 6 C 19/18 (2006.01)

【F I】

B 6 0 B 35/02 L
 B 2 1 J 5/02 C
 B 2 1 K 1/40
 B 6 0 B 27/00 B
 F 1 6 C 19/18

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 23 日 (2007.3.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

上述の様に構成する車輪支持用ハブユニットを自動車に組み付ける場合には、図 8 に示す様に、上記ハブ 1 のスプライン孔 9 に、等速ジョイント用外輪 17 の外端面に固設したスプライン軸 18 を係合させる。又、上記外輪 3 を構成する結合フランジ 14 を、懸架装置を構成するナックル 19 に結合固定する。この為に、図示の例では、このナックル 19 に形成した通孔 20 の内側にボルト 21 の中間部を、軸方向内側から挿通すると共に、このボルト 21 の先端部を、上記結合フランジ 14 に形成した各ねじ孔 15、15 に螺合し、更に緊締している。又、上記ハブ 1 を構成する取付フランジ 6 に、車輪を構成するホイール 22 と、ブレーキ装置を構成する制動用回転部材 23 とを支持固定する。この為に、図示の例では、これらホイール 22 及び制動用回転部材 23 に形成した通孔 24、25 の内側に、上記取付フランジ 6 に固定した各スタッド 11 の中間部を挿通すると共に、これら各スタッド 11 の先端部にナット 26 を螺合し、更に緊締している。